

特別賞受賞事業所

# ボッシュ エンジニアリング株式会社

ワーク・ライフ・バランスは最も経済効果の高い施策



認定回数  
1回

- 所在地: 西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC棟18F
- 代表者名: 龍崎 浩太郎
- 従業員数: 54人 (うち女性10人)
- 事業内容: 自動車部品のソフトウェア開発及びアプリケーション(適合)開発などのエンジニアリング業務、モータースポーツ製品の販売

目的・理念

「ワーク・ライフ・バランスは最も経済効果の高い施策」という理念のもと、従業員がよりよく働ける環境づくりを目指して様々な導入や取組を行い、従業員の成長を支援するとともに、働きやすい環境整備を常に追求する。

推進体制

多様な働き方の実現と、社内コミュニケーションの活性化により従業員がより快適に働ける職場環境を常に追い求めていく。

課題

- 残業時間の低減と生産性の向上
- エンジニアが働きやすい環境づくり

取組

働き方改革

- フレックス制度(コアタイム無し)
- 在宅勤務制度
- 時短勤務制度
- 介護休暇/子の看護休暇の有給化
- 男性社員の育児休業取得促進
- 深夜残業原則禁止
- 有給休暇の進捗確認

意識改革

- イクボス宣言
- 36協定の周知徹底
- 健康保険組合と連携した健康に関する啓蒙活動

人材育成

- 中長期キャリア面談
- 年度面談での研修計画作成
- 新入社員のメンター制度
- 女性メンタリング制度
- 女性開発職の積極採用

コミュニケーション

- 会社代表と全従業員の個人面談(年2回)
- ランチルーレット(システムでランダムに選ばれたペアで行くランチ)

成果



優秀な人材の採用  
離職率の低下



生産性向上(残業時間の低減、売上高連続上昇)  
働き方への意識の変化



女性管理職数や  
管理職志望の女性の増加

社員の声

- 会社代表との個人面談は話す内容も自由なため、自分が伝えたいことや相談したいことを自由に相談できてよい。
- 人間関係がフラットなため風通しがよく、かつ、いい意味で本音と建前のない建設的な議論ができる。
- 全社的に柔軟な働き方を推奨しており、在宅勤務制度やフレックス制度を気兼ねなく活用できる。役職者も積極的に休暇を取得するため、有給休暇が取得しやすい。

【今後への期待】

- 会社の規模が大きくなり、社員数が増えてもこの働きやすさや雰囲気を維持してほしい。



取組を進めるにあたって  
苦労した点・工夫した点

- 制度をつくるだけでは改善につながらないため、実際に制度を活用するよう全体会議や個別の面談で周知した。
- 在宅勤務導入時にはポジティブな意見もネガティブな意見をあつたため、まずは一部社員でトライアルを実施し、運用ルールや改善点を確認の上で全体に導入した。



これから取り組む企業への  
アドバイス・エール

従業員の満足度を向上させる取組を行うことは、生産性向上を目指すにあたり一見遠回りのように感じられるかもしれませんが、実は一番の近道ではないかと思えます。新しい社内制度を導入し、定着させていくことは一時的に時間と労力を要しますが、その効果は必ず何倍にもなって現れます。

